

被災地の元気企業40

— 創造的な産業復興を目指すフロンタナーたち —

平成27年2月



復興庁

Reconstruction Agency

目 次

竹下大臣巻頭対談企画：「新しい東北」の創造を目指して	4
1. 創造的復興に向けた取組事例の一覧	7
1-1. 産業復興の目標像別の取組事例一覧	8
1-2. 業種別の取組事例一覧	10
1-3. 所在地別の取組事例一覧	12
コラム 1 被災地復興に必要なイノベーションとは	15
2. 被災地における先行事例	17
2-1. 成功事例	19
志が連携を超えた一致団結を生み売上回復を達成（宮古 チーム漁火）	20
バリューチェーンの拡大によって売上増加を実現（株明豊）	22
新天地で新たな経営理念を共有し短期間で売上回復に成功（株ナプロアース）	24
福島農業の再生に道を拓く農協の取り組み（東西しらかわ農業協同組合）	26
グループ同士のベストプラクティスの共有により業績を向上 （株みちのりホールディングス）	28
2-2. 挑戦事例	31
2-2-1. 地域基幹産業の底上げ・成長に向けた挑戦事例	33
地元の伝統文化を活用し、障がい者雇用と地域活性化に挑む（株幸呼来 Japan）	34
各社の強みを組み合わせ高付加価値商品を開発（協同組合三陸パートナーズ）	36
地元の資源“気仙椿”を生かし、新たな産業の創出に挑戦（株re:terra）	38
独自の長期鮮度保持技術を活用し、水産業の6次産業化を目指す （釜石ヒカリフーズ株）	40
難題を解決することで最高の技術集団を育成する（株千田精密工業）	42
刺し子で女性の働き口と産業の創造に挑戦（大槌復興刺し子プロジェクト）	44
農業のプロと経営のプロが連携して農業ビジネスの変革に挑む （舞台アグリイノベーション株）	46
新しい銅ペースト技術で東北大学発ベンチャー企業が世界を目指す （株マテリアル・コンセプト）	48

ステークホルダーとの積極的な連携と迅速な対応力を活かして新製品の開発に挑む	
(ヤグチ電子工業株)	50
ブランド力と地元資源を組み合わせ地域の復興に貢献(有)オйкаワデニム	52
気仙沼から広域連携による新たな食品ブランドを目指す	
(気仙沼水産食品事業協同組合)	54
業界再編により競争力強化を目指す気仙沼の造船事業(気仙沼造船団地協同組合)	56
サメの街気仙沼のブランド化によるまちおこしへの挑戦	
(サメの街気仙沼構想推進協議会)	58
異業種連携により地域経済の活性化を目指す(みらい食の研究所)	60
地元亘理の伝統を活かした新事業の立ち上げに挑戦((一社)WATALIS)	62
除染機開発事業への挑戦を契機に新市場へ乗り出す(株)アイワコーポ	64
長年培った高い技術を武器に新たな事業に挑戦(林精器製造株)	66
会津地域の伝統工芸を活用した新たな仕事作りへの挑戦(株)IE	68
コラム 2 水産業の復興に向けた課題と方策	70
2-2-2. 地産地消型・地域資源型産業の地域基幹産業への成長に向けた挑戦事例	71
持続的な一次産業の仕組みを創造する挑戦(Olahono プロジェクト)	72
地域資源のアカモクの商品開発・ブランド化(岩手アカモク生産協同組合)	74
温泉宿泊施設を復興の拠点に交流人口の拡大を目指す(株)海楽荘	76
食に対する価値観および生産者と消費者の関係を見直す	
(特定非営利活動法人東北開墾)	78
最高品質へのこだわりで漁業の地位向上を図る(有)ヤマキイチ商店	80
被災漁業者により設立された民間企業による漁業復興(桃浦かき生産者合同会社)	82
山元町特産のイチゴで雇用を創出し地域を活性化(農業生産法人株)GRA	84
農業の6次化・高付加価値化で浜通りの活性化に挑戦(有)とまとランドいわき	86
農作物の風評被害を乗り越え、農業で地域の活性化に挑戦	
(きぼうのたねカンパニー株)	88
サンゴ砂礫農法の導入でトマト栽培の高収益化を目指す	
(株)新地アグリグリーン	90
コラム 3 被災地は今こそ、ブランディングと情報発信の強化を	92

2-2-3. 新たな地域基幹産業の創出に向けた挑戦事例	93
ゼロから起業した IT ベンチャーが地域の復興に貢献 ((一社)KAI OTSUCHI)	94
足こぎ車いすの実用化に向けた東北大学発ベンチャーの挑戦 (株)TESS)	96
東北から新たな観光業の形を発信する試み (株)百戦錬磨)	98
福島発医療・介護用ロボットの開発に向けた挑戦 (株)アイザック)	100
高い IT 開発力を武器に会津から世界へ挑戦 (株)会津ラボ)	102
再生可能エネルギーで地域の自立を目指す (会津電力株)	104
コラム 4 復興における金融機関の役割	106
2-2-4. 地域の暮らしと雇用を支える産業・生業の再生に向けた挑戦事例	107
リハビリ複合サービス事業への挑戦 ((一社)りぷらす)	108
コラム 5 「東北を起業率 No.1 の街に！ —MAKOTO の取組」	110
3. 事業者の課題とその克服方法の整理及び今後の支援の在り方についての考察	111
3-1. 事業者の課題	112
3-1-1. 成長ステージの考え方	112
3-1-2. 掲載事業者における事業課題	112
3-2. 成長ステージ別の課題に対する事業者の克服方法	113
3-2-1. 立ち上げ期の課題	113
3-2-2. 成長・拡大期の課題	115
3-2-3. 事業ステージに共通の課題 — 販路・マーケティング、商品開発 —	116
3-3. 今後の支援の在り方についての考察	117
3-3-1. 企業の中長期的課題の解決に向けた取り組みへの支援	117
3-3-2. ノウハウ、スキルなどソフト面での支援の強化	117
コラム 6 新たなチャレンジが復興を加速する！	119
「被災地の元気企業 40」監修委員名簿	121
【参考：事例索引（五十音順）】	122

「被災地の元気企業40」監修委員名簿

大滝 精一 (座長)	東北大学大学院経済学研究科 教授
牛尾 陽子	公益財団法人東北活性化研究センター フェロー
竹井 智宏	一般社団法人 MAKOTO 代表理事
橋本 哲実	株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員
渡辺 泰宏	一般社団法人東北経済連合会 専務理事

問い合わせ先：

復興庁企業連携推進室

高橋、佐藤、恒岡、二宮、松田、村上

TEL：03-5545-7234

E-Mail：kigyorenkeisuishinshitsu@cas.go.jp